

9. 発表業績

9.1 誌上発表

題名	著名	雑誌名
Determination of Trace Hydrazine in Environmental Water Samples by in situ Solid Phase Extraction	Kato T ¹⁾ , Sugahara S ²⁾ , Kajitani T ²⁾ , Senga Y ³⁾ , Egawa M ²⁾ , Kamiya H ¹⁾ , Seike Y ²⁾ 1) 島根県保健環境科学研究所 2) 島根大学大学院総合理工学研究科 3) 東邦大学理学部	Analytical Sciences Vol. 33 (2017) p. 487-491
Sensitive Method for the Oxidation-determination of Trace Hydroxylamine in Environmental Water using Hypochlorite Followed by Gas Chromatography	Kato T ¹⁾ , Sugahara S ²⁾ , Murakami M ²⁾ , Senga Y ³⁾ , Egawa M ²⁾ , Kamiya H ¹⁾ , Omata K ²⁾ , Seike Y ²⁾ 1) 島根県保健環境科学研究所 2) 島根大学大学院総合理工学研究科 3) 東邦大学理学部	Analytical Sciences Vol. 33 (2017) p. 691-695
Rapid and Accurate Diagnosis Based on Real-Time PCR Cycle Threshold Value for the Identification of <i>Campylobacter jejuni</i> , <i>astA</i> Gene-Positive <i>Escherichia coli</i> , and <i>eae</i> Gene-Positive <i>E. coli</i>	Kawase J ¹⁾ , Asakura H ²⁾ , Kurosaki M ¹⁾ , Oshiro H ¹⁾ , Etoh Y ³⁾ , Ikeda T ⁴⁾ , Watahiki M ⁵⁾ , Kameyama M ⁶⁾ , Hayashi F ¹⁾ , Kawakami Y ⁷⁾ , Murakami Y ¹⁾ , Tsunomori Y ¹⁾ 1) 島根県保健環境科学研究所 2) 国立医薬品食品衛生研究所 3) 福岡県保健環境研究所 4) 北海道立衛生研究所 5) 富山県衛生研究所 6) 山口県環境保健センター 7) 隠岐保健所	Japanese Journal of Infectious Diseases. 2018;71(1):79-84.
First Identification of Human Adenovirus (HAdV-57) in Japan	Tatsumi C ¹⁾ , Iizuka S ¹⁾ , Mita T ²⁾ , Wada M ³⁾ , Hanaoka N ⁴⁾ , Fujimoto S ⁴⁾ 1) 島根県保健環境科学研究所 2) 島根県食肉衛生検査所 3) 島根県薬事衛生課 4) 国立感染症研究所疫学センター第4室	Japanese Journal of Infectious Diseases. 2018;71(11):259-263.

9.2 学会・研究会発表

公衆衛生関係(全国、中国地区)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H29. 6. 9 ～11	島根半島弥山山地における日本紅斑熱の発生とニホンジカの生息数との関連性、ジビエ肉に潜む病原微生物	田原 研司	第25回SADI	
H29. 6. 9 ～11	島根県における日本紅斑熱及び重症熱性血小板減少症候群の患者発生状況とマダニ相	藤澤 直輝	第25回SADI	
H29. 10. 14 ～15	島根県における日本紅斑熱の発生状況	藤澤 直輝	平成29年度獣医学術中国地区学会	
H29. 10. 26 ～28	島根県における日本紅斑熱及び重症熱性血小板減少症候群の患者発生状況について	藤澤 直輝	第87回日本感染症学会西日本地方会学術集会	
H30. 2. 27	One Health ～APEC Wildlife Rabies Workshop in Taiwan, 2017から～	田原 研司	平成29年度全国狂犬病予防業務担当者会議	講演要旨集 p. 91-106

公衆衛生関係(県内)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H29. 7. 10 ～11	島根県における日本紅斑熱及び重症熱性血小板減少症候群の患者発生状況について	藤澤 直輝	第58回島根県保健福祉環境研究発表会	
H29. 7. 27	島根県における日本紅斑熱の発生状況	藤澤 直輝	平成29年度島根県獣医学学会	

環境科学関係(全国、中国地区)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H29. 8. 22	島根県における高濃度光化学オキシダント出現時の気象状況について	藤原 誠	第63回中国地区公衆衛生学会	発表集 p. 89-90
H29. 9. 6 ～ 8	国設大気環境測定所における光化学オキシダント濃度の経年変動	藤原 誠	第58回大気環境学会年会	講演要旨集 p. 502
H29. 9. 6 ～ 8	島根県におけるPM2.5の特徴と発生源解析	佐藤 嵩拓	第58回大気環境学会年会	講演要旨集 p. 539
H30. 3. 15 ～18	汽水湖中海の底層における無機態窒素の挙動に関する研究	加藤 季晋	第52回日本水環境学会	講演要旨集 p. 505

環境科学関係(県内)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H29. 7. 10	島根県における高濃度光化学オキシダント出現時の気象状況について	藤原 誠	第58回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 43-44
H29. 7. 10	宍道湖水に含まれる溶存態有機物の起源の推定	吉原 司	第58回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 45-46
H29. 7. 10	ヤマトシジミにおける脂肪酸変換能の推定	嵯峨 友樹	第58回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 47-48

9.3 研究発表会

第32回島根県保健環境科学研究所・島根県原子力環境センター研究発表会

開催日 平成30年1月25日

場所 松江合同庁舎 2階講堂

参加人員 60人

演 題	発 表 者
河川等の低濃度オルトリン酸の濃縮手法の開発	加藤 季晋 (水環境科)
島根県におけるPM2.5高濃度事象の出現要因について	草刈 崇志 (大気環境科)
大気拡散データベース計算手法の開発と拡散計算の緊急時モニタリングへの活用について	田中 孝典 (原子力環境センター)
島根県の健康課題の背景にある食習慣等把握の手法に関する検討	坂 秀子 (総務企画情報課)
島根県における呼吸器感染症ウイルスの流行について	辰己 智香 (ウイルス科)
島根県の医療機関で分離された基質特異性拡張型 β -ラクタマーゼ(ESBL)産生大腸菌の解析	福間 藍子 (細菌科)

9.4 平成29年度集談会

回	年月日	演 題	演 者
573	H29. 6. 15	超音波造影における微小気泡粒子径の影響 幼若ホルモン阻害剤の合成探索 データベース概論 ～国民栄養調査C S V問題点の指摘と産廃業者台帳の紹介～	黒田 諭 山田 直子 三島 幸司
574	H29. 7. 20	腸管出血性大腸菌の発生動向の変化についての分析 豚の日本脳炎ウイルス抗体検査結果について 化学の雑学	柳樂 真佐実 滝元 大和 嵯峨 友樹
575	H29. 8. 17	Corynebacterium ulcerans について プロテインキナーゼAと細胞周期チェックポイントの関係性について SFTSについて	角森 ヨシエ 酒井 智健 藤澤 直輝
576	H29. 9. 21	出生コホート別肺がん死亡率の推移 薬物乱用について	大城 等 林 美海
577	H29. 10. 19	食品の微生物規格基準の考え方 RSウイルス、インフルエンザ（ワクチン中心に） 中海・宍道湖淡水化計画について	村上 佳子 辰己 智香 神谷 宏
578	H29. 11. 16	国民健康・栄養調査って？ 土壌汚染対策法について 島根県のPM2.5について 戦争の危機（北朝鮮からのNBCR攻撃から島根県民を守ろう）	坂 秀子 草刈 崇志 佐藤 富拓 生田 美抄夫
579	H29. 12. 21	島根の母子保健と子育て環境について APEC Wildlife Rabies Workshop 2017に参加して ESBL産生大腸菌について 廃棄物に関する調査研究の展望	古割 加奈 田原 研司 福岡 藍子 松尾 豊
580	H30. 2. 15	斐川平野は斐伊川が作った 過去の宍道湖データから ポリ塩化ビフェニル（P C B）廃棄物について 環境水中のトリチウム濃度について	糸川 浩司 江角 敏明 吉原 司 渡部 奈津子
581	H30. 3. 15	PM2.5無機元素の分析について 島根県における血圧管理状況 分数の計算、分かっていますか？ ～いろいろな計算からモンテカルロシミュレーションまで～	金津 雅紀 岡 達郎 田中 孝典

9.5 保環研だより

No.154 2017年5月

1. 日本脳炎に注意！！
2. 食品の収去検査と試験法の国際標準化
3. 宍道湖に生息するヤマトシジミの脂肪酸変換能
4. 原発周辺の放射能監視調査について
5. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表

No.155 2017年9月

1. マダニに注意！！
2. カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）について
3. 斐伊川のリンはどこから来るの？
4. ポテンシャルオゾンを用いた島根県の光化学オキシダント濃度の評価

5. 放射線取扱主任者という国家資格があるのをご存知ですか
6. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表

No.156 2018年1月

1. APEC Wildlife Rabies Workshop 2017に参加して
2. 魚の関与が疑われる食中毒について
3. 水銀の大气排出対策について
4. 宍道湖の難分解性有機物を探る
5. 放射性物質を測定する前に
6. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表